



# 上田 よしお 市政報告



発行者:上田よしお後援会・上田よしお市政相談所 住所:茨木市玉瀬町7番9号 TEL/FAX:072-635-4978 E-mail:u\_yoshio2005@yahoo.co.jp

## 年頭挨拶

### 謹んで新春の

### お慶びを申し上げます

市民の皆様にはお慶やかに新春をお迎えになられたこととお喜び申し上げます。平素は市議会議員上田よしお(嘉夫)に温かいご指導鞭撻を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、我が国の経済はアベノミクスの施策により回復の兆しがみられるものの、依然として先行きが不透明な状況にあります。このような厳しい状況の中、昨年2度目の開催となる、東京オリンピックが2020年に決定し日本中が喜び、明るい日本の未来が開かれたことと思えます。茨木市におきましては、活気に満ちた夢あふれるまち「いばらき」の実現に向け、さまざまな施策が着実に進展しておりますことは、市民の皆様が温かいご理解とご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。今後におきましても立命館大学の開学をはじめとして、(仮称)JR総持寺駅、彩都中部地区の開発、安成川ダム、新名神高速道路などの事業が着工進展し、茨木市はますます活性化していくものと期待しております。これらの事業と合わせ中心市街地の街再生に取り組み活気あふれるまちづくりに取り組んでまいります。また少子高齢化を迎えた子育て支援対策や、高齢者が生きがいを持って暮らせる施策に取り組んでまいります。

市議会はこのらの施策を議会改革の取り組みとして、昨年11月に初めて議会報告会を開催いたしました。引き続き市民に分かりやすく開かれた議会をめざしていくことは当然であります。私、市議会議員上田よしおは、当選以来本会議開催後に毎回「上田よしお市政報告会」を開催してまいりました。議会報告と合わせ市民の皆様のご意見や要望をお聞きし市政の繁栄に取り組みしてまいります。本年も変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様の一層のご指導ご鞭撻をお願い致します。

平成26年1月

茨木市議会議員

上田 よしお(嘉夫)



## 市政報告会

昨年は第29回、30回、31回、32回いずれも定例会議終了後の月末、土曜日午後2時から水尾コミュニティセンターで開催し、議会での主な内容について報告しております。報告会では衆議院議員原田憲治さんもほとんど参加頂き国政報告を兼ね挨拶を頂き、また参加者との意見交流が加わりました。この市政報告会はどなた様でもご参加いただきご意見を聞かせていただいております。頂きましたご意見や要望につきましてはその後調査し、個人の意見に対しては個人に、また共有する皆様のご意見は次回報告会で報告させていただきます。またこの機会を利用して行政からの出席者等も皆様のご要望により取り入れさせていただきます。今後も継続してまいりますのでご参加いただき普段思っていることをお聞かせください。よろしくお願いたします。



第32回市政報告会



第29回市政報告会

## 立命館大学茨木校建設 順調に(平成27年4月開学予定)

かねてから進められてきたJR駅前の立命館大学茨木校開学に向けて学舎の建設は順調に進められている。多くの市民の皆様は期待を大きくされているものと思えます。そしてその中身が明らかになっております。その一部を紹介すると、茨木の地域特性を活かして、「都市共創」「地域・社会連携」「アジアのゲートウェイ」の3点を教学コンセプトとして位置づけ、これらを軸としたキャンパス創造を検討しています。また、「理論体系と実践事例の共鳴による問題解決志向の教学展開」を教学の特色として、教学コンセプトを活かした教学実践を目指してまいります。茨木市は産官学連携のもと立命館大学とも平成24年8月9日に基本協定締結を結び今後開校に当たりその内容の充実を図っているところ。立命館大学とは産業、教育、文化、芸術、スポーツ等の分野において、相互に連携、協力を進め、もって地域の

活性化を促進させることを目的に基本協定を締結しております。また茨木商工会議所も移転を予定しているそうです。立命館大学資料では地域・社会連携のシンボルとなるエリアで、防災公園に面する1階にはレストランを整備予定。フーニングコモンズを有する図書館をはじめ、コンサートや学会でも利用可能な約1,000人収容の大ホールや平十間ホール、研究・産学連携施設が配置され、知と文化の創造・発信・交流拠点としての役割が期待されています。6,000人の学生が将来にわたり茨木に愛着を持ち茨木を全国・世界へ発信してくれることを期待したいものです。



立命館大学茨木校地建設(13.12.11現在)

## 大分竹田市と 歴史文化姉妹都市提携

平成25年11月16日(土)茨木市農楽祭開催に合わせ、当日茨木市福祉文化会館5階ホールで茨木市と竹田市が歴史文化姉妹都市提携の調印式が行われました。茨木市と姉妹提携を結んでいる国際都市はアメリカミネソタ州ミネアポリス市と中国安徽省安慶市、国内では香川県小豆島町(旧内海町)でしたが今回の大分県竹田市との提携で4都市との姉妹提携を結んだこととなります。

歴史文化の名称は茨木城と竹田市四城が約400年前に茨木城主であった中川清秀の次男、中川秀成が豊臣秀吉の命により四城に入城し、四藩の初代藩主となりました。また、共に隠れキリシタンの地として知られ、世界的に見ても貴重な多くの遺物が見つかっています。文学面で両市にゆかりのある茨木市の名譽市民でノーベル文学賞を受賞した文豪川端康成先生と縁があります。茨木ライオンズクラブは25年前から姉妹交流クラブとして培ってきたそうです。また竹田市内ではキリシタンが使用したサンシャゴの鐘や滝廉太郎の代表作で荒城の月は竹田市に住んでいた時の作曲だそうです。歴史や文化のつながりを今後は市を挙げて双方の市民レベルで交流を行うことができ、市民の財産としてより豊かなものにしていくことを期待したいと思います。



400年前のサンシャゴの鐘



竹田市内 荒城の月モニュメント

## 新たに街角デイハウス事業展開

地域の拠点、公平性、を担保に高齢者対策として利用しやすい街角デイサービスが新たに2ヵ所開設しました。この事業は健康維持や友人づくりなど、高齢者の地域での自立生活を支えるためとし、新たに7月から五十鈴町と並木町に開設し利用をされています。今後は小学校区に1ヵ所設置し地域住民の仲間作りやいつまでも元気に過ごせる街づくりの一つとして利用してもらいたいとしています。利用については、おむね65歳以上の元気な高齢者が、食事や、レクリエーション、創作活動、健康チェック等の事業を通し楽しみ、いつまでも健康を維持していただく施設としています。ご利用される方はご希望の施設にお問い合わせください。なお、施設の利用頻度は自由で、利用者が決めることができます。費用は利用料と実費(昼食代等)相当額、利用時間や施設によ

地域拠点、公平性、を担保に高齢者対策として利用しやすい街角デイサービスが新たに2ヵ所開設しました。この事業は健康維持や友人づくりなど、高齢者の地域での自立生活を支えるためとし、新たに7月から五十鈴町と並木町に開設し利用をされています。今後は小学校区に1ヵ所設置し地域住民の仲間作りやいつまでも元気に過ごせる街づくりの一つとして利用してもらいたいとしています。利用については、おむね65歳以上の元気な高齢者が、食事や、レクリエーション、創作活動、健康チェック等の事業を通し楽しみ、いつまでも健康を維持していただく施設としています。ご利用される方はご希望の施設にお問い合わせください。なお、施設の利用頻度は自由で、利用者が決めることができます。費用は利用料と実費(昼食代等)相当額、利用時間や施設によ



オアシス平田



なみき

り利用料が異なりますのでご利用の施設へお問い合わせください。参考に時間1000円程度です。

## (仮称)第5次茨木市

### 総合計画に取り組み

茨木市は、まちづくりの根幹となる総合計画を昭和46年に初めて策定し、以後10年ごとに改正を行ってきました。現在は第4次総合計画で26年度に終了いたします。第5次を平成27年度から10年と定め総合計画に平成24年度から取り組み現在進められています。22年度の全国調査で今後人口が減少することが実態としてわかり、茨木市でも現在は微増ながら、年齢構成や人口構造の変化により、子育て支援や高齢者福祉施策などの充実が必要とされています。経済面においては、大企業の移転・撤退が続き市内の活力が鈍化し駅中心の市街地活性化に取り組みなければと考えます。今後これらの工場跡地に新たなプロジェクトにより都市の再生が図られてまいります。これらのことを踏まえさらに都市基盤の充実や新たな魅力の創出を図ることを求められています。地方分権が進展したことから、市民や事業者、行政等が目指すべき都市像を共有し描き、(仮称)第5次総合計画を策定していきます。

## 待機児童の解消に

市は待機児童解消のために、保育士数、面積等の基準を満たした認可保育所を整備することが望ましいのですが、必要な土地の確保の問題や、今後、要保育児童数が減少する時期を考慮すると、ピーク時の需要に合わせて保育所整備を進めることは、適切ではないと見込んでいます。27年度には、定員4,630人となり、総入所児童数5,128人となります。一方、要保育児童数は平成27年度をピークに減少し、平成29年度には待機児童を解消できると見込んでいます。そこで市は、対応策として、平成26年4月から緊急一時保育施設を設置します。保育所に入所希望したものの入所できない待機児童を対象に、緊急的に保育できる施設として、旧学園町分室を改修するとともに、他の既存施設についても必要に応じて改修し、待機児童の解消を図りたいとしています。

## はしご付消防自動車購入

消防本部は、市内に高層建築が増加したことにより新しく性能のアップし、はしご付消防自動車40m級を購入しました。10月14日お披露目がありました。この車両は、高層建築物などの高い場所へ放水したり人命を救助します。現在ははしご車は40m級が2台、15m級が1台で3台のはしご車で火災等の対応を行っています。購入いたしましたが出動がないことを願っています。火元に注意を



## 自転車通行レーン設置

市道東西線のJR東口から茨木市消防本部手前までの約500m区間を車道両側に自転車通行レーンを設置しました。このレーンを設置することにより自転車のルール等を今一度学んで自転車事故の軽減に努めたいとしています。このような取り組みは大



市道東西線(消防本部西川JR方面)

## 蹴鞠の会(阿為神社)

11月23日(祝日)阿為神社において「新嘗祭」の儀にあわせて「蹴鞠の会」が開催されました。「蹴鞠」は今からおおよそ1,400年前に中国から伝わったもので、歴史上有名な「大化の改新」(645年)中大兄皇子が藤原鎌足と蹴鞠を縁として非常に親密になられ、以後その大成成就へとつながったことは、広く知られているところです。藤原鎌足ゆかりの地・ゆかりの神社と言われています。安威の里と阿為神社にふさわしい行事として、平成17年に新設の竣工を祝う行事として実施され、以後毎年定例行事として「蹴鞠の会」が奉納されています。

当日は、京都「蹴鞠保存会」の方々に執行していただき、その後一般参加の方も、古式ゆかしい雅やかな「蹴鞠」を楽しみました。



11月23日阿為神社にて

阪市・堺市・に次ぎ茨木市が実施いたしました。今後の予定は消防本部東交差点から阪急茨木市駅舟木町交差点までを予定しています。自転車の通行マナー日本一の街に市民のご協力をお願いします。

## 上田よしお年間主な活動

月	日	内容
1	27	市議会議員選挙投票日 3期目当選
2	8	議員役員選挙 副議長に就任
	18	全国高速道路協会総会出席
3	1	大阪府副議長出席
	4~27	本会議・常任委員会 平成25年度予算審議
	30	第29回上田よしお市政報告会
4		幼小中入学式出席 各種団体総会出席
	9	大阪府副議長出席
	30	議会報告会宝塚市視察
5	9~10	常任委員会厚木市・荒川区視察等
	14	消防ヘリ視察
6	6~18	本会議・常任委員会 補正予算等審議
	19	台湾総領事館長と懇談
	29	第30回上田よしお市政報告会
7	1~3	会派福岡市・対馬市・大野市視察
	4~21	参議院議員選挙 橋本卓治当選
	8~11	北摂議長会・全国議長会出席
	27~28	茨木フェスティバル
8		各地区夏祭り参加
	6~11	アメリカミネソタ州ミネアポリス市訪問交流視察
9	5~26	本会議・常任委員会・24年度決算審議 補正予算等審議
		各地区敬老大会出席
	28	第31回上田よしお市政報告会
	29	茨木市防災訓練出席
10		各地区体育祭・黒井の清水等出席
	21	消防はしご新車種納入 40m級
	22~30	議会運営委員会・会派・竹田市調印式・北摂議長会等視察
	30	日本赤十字茨木支部60周年式典出席
11	3	文化の日式典出席 各地区文化展出席
	7	大阪府副議長出席
	13	議会報告会開催
	16	茨木市・竹田市歴史文化姉妹都市調印式・農業祭出席
	17	茨木市都市景観賞式典出席
12	2	水尾校区自主防災研修会アベノ防災センター見学
	5~17	本会議・常任委員会 補正予算等審議
	21	第32回上田よしお市政報告会

\*毎月第3土曜日午後1:30~4:30  
水尾コミュニティセンターにて上田よしお市民相談会を行いました。

## 今後の活動予定

### 市政報告会

- 第33回 平成26年3月29日(土)
- 第34回 平成26年6月28日(土)
- 第35回 平成26年9月27日(土)
- 第36回 平成26年12月20日(土)

いずれも水尾コミュニティセンターで午後2時~予定しています。

### 市民相談会

- 毎月第3土曜日
- いずれも水尾コミュニティセンターで午後1:30~午後4:30まで予定しています。皆様のご参加をお待ちしております。